

新型コロナウイルス感染症が心配な患者さんへお願い

新型コロナウイルスの感染拡大により病院への問い合わせや診療が多く、
電話がつながりにくくなっています

検査を目的とした受診は避けて下さい

コロナに感染したかも？…どうすればいいの？

1、症状が軽い方

症状が軽い場合は、65歳未満で基礎疾患や妊娠がなければ、慌てて検査や受診をする必要はありません。症状の重い方を優先して治療できるよう、検査や薬のためにあわてて受診することは控えて下さい。

なお、軽症の場合、医療機関においても、新型コロナウイルス専用の特別な治療は行いません。つらい発熱や痛みを和らげる薬が中心になり、こうした薬は薬局で購入できます。

自分で検査する場合

医療用抗原検査キットを薬局で購入し、自分で検査することもできます。

症状が出た当日に検査をすると、感染していても陰性になる可能性が高いため、翌日以降の検査をお勧めします。

「陽性」になった場合は、感染していると判断されます。

「陰性」になった場合でも、感染を完全に否定できません。体調がよくなるまでは自宅で安静にしてください。

2、症状が重い方

熱が続き全身状態が悪い(食欲がない、水分が取れない等)場合、基礎疾患がある方、妊娠中、ワクチン未接種の方などは、重症になる可能性がありますので、早めに外来受診してください。

受診の手順(電話によるオンライン診療となります)

①オンライン診療を予約(0268-62-0050)したのち、電話近くでお待ちください。

②看護師から電話をかけ、症状などの問診します。

③受付順に、医師から患者さんに電話をかけ、電話診療をします。

注意！ 顔色が明らかに悪い、唇が紫色になっている、急に息苦しくなった、意識がない等の症状が現れた場合は、救急車を呼ぶことをためらわないでください。

※本文は、2022年8月2日「日本感染症学会等による限りある医療資源を有効活用するための医療機関受診及び救急車利用に関する4学会声明」を参考にしています。